

事業名	災害対策本部松本地方部防災力向上事業
実施主体	長野県災害対策本部松本地方部（事務局：松本地方事務所地域政策課）
実施時期	平成26年10月22日
実施概要	<p>1 目的</p> <p>松本地方部と市村職員を対象に松本地域が直面している防災上の課題をテーマとした研修会を開催し、問題意識を共有し、危機管理能力を高めるとともに、松本地方部全体の防災力の向上を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>【テーマ】「松本地域の火山の現状と防災対策について」</p> <p>【趣旨】御嶽山噴火を踏まえ、管内火山の現状と噴火時に想定される影響、火山の監視体制、火山防災対策等について理解を深める。</p> <p>【研修項目】</p> <p>① 「松本地域の火山の活動について」 （講師：三宅康幸・信州大学学術研究院（理学系）教授）</p> <p>② 「焼岳等の監視体制と噴火警戒レベルについて」 （講師：山城幸浩・長野地方気象台防災管理官）</p> <p>③ 「焼岳火山噴火対策協議会の活動と火山防災基本図の策定について」 （松本地方事務所地域政策課（焼岳火山噴火対策協議会事務局））</p> <p>【出席者】松本地方部及び管内市村職員ほか100名</p>
事業費 （主な使途）	38,398円（講師謝金、資料用紙代等）
効果	松本地方部及び管内市村職員の防災意識の向上・問題意識の共有化（御嶽山の噴火災害以降、喫緊の課題となっている火山防災対策のあり方、特に、焼岳の火山防災対策の現状について理解を深めた。）
今後の取組	今後も、多くの職員が地域特性を踏まえて想定される様々な災害（特に、火山噴火、地震など）に関する理解を深めるとともに、地域住民に対する自助・共助による防災力向上について啓発していく必要がある。